



No.3378

第3696回例会
令和3年5月12日OBIHIRO ROTARY CLUB
DISTRICT 2500

方針「ONE TEAM」

会長 長澤 秀行

2020-21年度国際ロータリーのテーマ ロータリーは機会の扉を開く

■会長報告

長澤 秀行 会長



5月は青少年奉仕月間です。ロータリーの奉仕部門は、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の四大奉仕と定められていたものが、2010年の規定審議会において、新世代奉仕が加えられ、現在は青少年奉仕と名称を変更して、標準ロータリー・クラブ定款に五大奉仕として記載されています。

ロータリーでは、青少年の多様なニーズを認めつつ、青少年の生活力を高め、青少年に将来への準備を促すことを目的とした、いくつかの支援プログラムがあります。18歳から30歳(年齢制限に関しては現在、柔軟な対応を検討中)を対象としたローターアクト、主に高校生(12歳から18歳)を対象としたインターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラムとして18歳から30歳を対象としたRYLA (Rotary Youth Leadership Awards) などです。

帯広ローターアクトクラブへの支援については、今年度担当の合田理事、青少年育成委員会の花岡委員長が、大変きめ細かにサポートしてくれています。

先週の5月6日に、帯広ローターアクトクラブの第1132回例会に参加してきました。アクトのメンバーの出席率は高かったのですが、会場で参加したロータリアンは私一人でした。花岡委員長は今回、オンライン参加でしたが、例会プログラムの中で、「花岡さんにお世話になって…」と再三名前が出ていました。

アクト例会の会場開催は11月の第一例会以来だそうです。その間、オンラインの開催が続けていて、久々の会場開催だったので、直接仲間と会える喜びを口々にされていました。プログラムは、「意外と知らない雑学」というタイトルで、専門知識開発委員会が担当でした。時短、弁当、オンラインのハイブリットという例会でしたが、若者らしい、明るく、楽しい時間を過ごさせていただきました。現在の会員は20名です。会員増強に向けて協力要請がありました。未来の社会や経済を担う若者への支援は、ロータリーとしても大変重要な奉仕活動です。

前回、竹川副会長・会長ノミニの卓話にあった論語を引用すると、「後生畏るべし、焉んぞ来者の今に如かざるを知らんや」(無限の可能性を秘めた若者の存在を侮ってはいけません。今の私たちより、優秀になる可能性があるのだから。)という気持ちで、5月の青少年奉仕月間を若者について考え奉仕活動する機会としていただきたいと思います。皆さんも、帯広ローターアクトクラブの例会にゲストとして参加してみてくださいませんか。

■プログラム

(国際奉仕委員会)

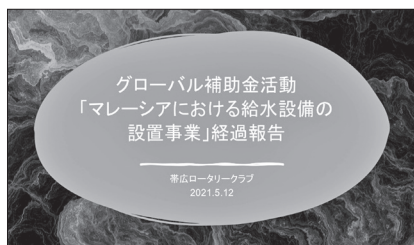
「マレーシアにおける給水設備の設置事業について」



小林 光樹 委員長



小沢 昌博 会員



マレーシア



テメルロー



2020-21グローバル補助金事業 概略

- ・ 2019年 R12500地区 VIT事業へ参加マレーシアアンパムRC
- ・ 3300地区アンパムロータリー会より グローバル補助金事業協力要請 2500地区安部財団委員長より2020.3.15帯広ロータークラブへ要請
- ・ カンボン パン オンアスリ(マレーシア)先住少数民族居住地区80戸への水道施設事業の要請
- ・ 必要資金480000円 送金追加金30000円
- ・ 資金 3300地区財団活動資金50万 100000円
- ・ 2500地区 同 100000円
- ・ 帯広RC 10000円 使途指定寄付 GGグローバルグラントへ寄付
- ・ 物産贈RC 品タン タムロー スパタリン ティンサ アンパン 52500円
- ・ WFからの上乗せ 220000円

- ・ 2020.3.25 ロータリー財団へグローバル補助金事業申請提出 GG20101066
- ・ 2020.4.3 副責任者 合田健彦氏、長澤秀行氏、テメルロー リバグ氏、ソニー氏、登録申請

グローバル補助金 各責任者 承認

代表連絡担当者の承認	Chia Lee Ong Ampang 3300	Masahiro Ozawa Obhiro 2500
地区ロータリー財団委員長の承認	Cheng Lim Lich Tampin 3300	Noriyuki Narita Abashiri 2500
DDFの承認	Cheng Lim Lich Tampin 3300 Leslie Abdullah Gombak, Kuala Lumpur 3300 Yoshio Sasaya Nakashibetsu 2500 Junji Yoshida Kushiro 2500	
法的同意	Leslie Abdullah Gombak, Kuala Lumpur 3300 Hideyuki Nagasawa Obhiro 2500	

2021.3月実施時期の次年度への変更要請

- ・ 作成中、提唱者/地区の承認待ち、提出済みの状態にあるグローバル補助金申請書の代表連絡担当者の皆さまへ

平素より大変お世話になっております。

2013年の導入以来、グローバル補助金は大きく成長してまいりました。補助金を活用して「世界でよいこと」をしておられるロータリアンの皆さまにより感謝しております。グローバル補助金への需要は伸び続けていて、そのペースは、補助金の財源となる寄付を大きく上回っています。グローバル補助金の財源である国際財団活動資金(WF)は年次基金(シェア)への寄付で充てられており、このご寄付の半分以上がWFとなります。年次基金(シェア)への寄付は前年より少ない一方で、グローバル補助金の申請件数が大幅に増加しており、そのために十分なWFを確保することが難しくなっております。

変更要請の理由

- ・ 近年、ロータリー一年一度の年次基金(WF)が枯渇し、提出済みのすべてのグローバル補助金申請書に資金を確保できない状況となって参ります。財団評議委員会により経営戦略計画が取り決められ、今年度にも同じ状況になることが予測されています。これを受け、財団管理委員会には、グローバル補助金を確保する財団活動資金(WF)を削減する必要があるとの方針変更が加えられ、この変更については、My ROTARYで発表されたお知らせにてご覧いただけます。

グローバル補助金申請プロセスが進行中である皆さまには、次の変更が最も直接的な影響を及ぼすこととなります。グローバル補助金のためのDDFへのWFからの上乗せが80%となる。

2020-21年度には、WFが枯渇しない限り、5月31日(シゴゴ時間23:59)までに提出された、6月30日(シゴゴ時間23:59)までに承認された申請書に対し、引当金DDFに100%の上乗せされます。貴方の申請書は昨年6月30日以前に提出されたものであるため、今年度にはWFが枯渇する前にこの申請が承認された場合、送金提出に対してWFからの上乗せを受ける資格があります。今年度承認された申請書は、送金提出に制限を課せられ、上乗せを受ける必要はありません。提出された申請書につきましても、現金提出に対するWFからの上乗せがないことに留意ください。

変更要請の例外

- ・ この変更については、いくつかの例外があります。2021年6月30日(シゴゴ時間23:59)までに提出済みのグローバル補助金申請書は、6月30日より前にWFが枯渇した場合でも、DDFに対してWFから100%の上乗せを受けます。

財団管理委員会は十分な時間をかけて本件に関する協議を重ね、慎重な検討と計画の結果として方針への変更を行いました。プログラムの発展に向けて資金のバランスマネジメントは、どの非営利団体にとっても課題であり、状況の急変に際しては、迅速に調整を行い、理解を促す必要があります。

補助金に関するこの変更について一般的なご質問がございましたら、ロータリー-財団お問い合わせセンターまでご連絡ください。特定のグローバル補助金案件についてのご質問は、当地区副責任者(委員長)に連絡ください。例としてご理解をお願い申し上げます。

ロータリー-財団
プログラム補助金担当ディレクター
ピクサー・バーンズ
Rotary.org

2019・2020グローバル補給金事業 奨学生 40,000円/人支給 GQ1989396
現在 勤務先「特定非営利活動法人 チャイルド・ファンド・ジャパン」
イギリスプライントン RC 実施国 専攻 RC 援助国
イギリス サックス大学 修士課程 留学 専攻
奨学生中では、英学生はイギリス・プライントン・グループの専攻にしたいと考えています。サックス大学へ無事入学し、英学生生活を送り、目的である開発学専攻の専攻に経済と地域社会の発展の、勉学をします。
開発と経済、証文、実践、政治、経済、環境、ジェンダー、格差など、学んだ。2020年3月以降はリモートにより授業を受け、卒業論文を完成させたい。

